



# 企画展 「福山空襲と戦時下のくらし」

2015年7月23日(木)～8月30日(日)



## 展示パネルの内容

- ◆第1部：空襲の目標となった市街地  
福山の軍事施設，軍需工場，侵入ルート
- ◆第2部：空襲の実相  
航空機の参加状況，投下された爆弾，  
予告された空襲（伝単），防空体制
- ◆第3部：戦時下のくらし  
訓練，食糧不足，学徒動員，  
女子挺身隊，学童疎開，空襲の被害
- ◆第4部：平和への願い  
復興への歩み，  
福山市戦災死没者慰霊の像  
(母子三人像)

太平洋戦争が終わって、70年目の夏を迎えました。戦争の体験者は高齢化し、社会を構成する中心である世代は戦争の実体験を持たず、戦争は歴史上の出来事になりつつあります。

しかし、世界の各地では、今もなお紛争やテロ行為が頻発し、多くの尊い命が奪われています。

こんな時代だからこそ、戦争の愚かさを風化させることなく、平和な社会を子どもたちの世代に引き継いでいくために、企画展「福山空襲と戦時下のくらし」を開催します。

人権平和資料館は、今年で開館21年を迎えます。この間、多くの皆様から貴重な資料を提供していただきました。中でも、故・井上博義さんには、開館時から資料の貸し出しや、企画展の開催、戦争遺跡巡りや20周年記念誌の発行など、全面的にご協力をいただきました。

今回、故・井上博義コレクション（寄贈された一部）を併せて展示し、感謝の意を表します。

## 講演会のご案内

と き：8月9日(日)

入場無料

13時30分から

テーマ：「わたつみの声を聞く～  
戦没兵士の精神構造から」

講師：特定NPO法人 社会理論・動態研究所  
所長 青木 秀男 さん

ところ：人権平和資料館(924-6789)



防火訓練

# 《参加者募集》

## 「福山市内戦争遺跡巡り」 ～平和を次世代につなぐために～

2015年は、太平洋戦争が終わって70年目、広島・長崎に原爆が投下され、また、福山空襲70年目にあたります。300万人をこえる日本人が生命を失い、世界ではおよそ5000万人が犠牲になりました。しかし、今日でも、世界の各地で戦争や内紛が続いております。現代を生きる人びとは戦争を体験した人は多くはいません。戦争は、人と人が起こすものです。一人ひとりが相手のことを考えることができれば、戦争はなくなるのではないのでしょうか。

戦争の悲惨さを学び、戦争の記憶が風化することがないように「福山市内戦争（空襲）遺跡巡り」を通して、今を生きる私たちが戦争について学び、「平和な社会」実現のため実施するものです。

暑い時期ですが一緒に学びませんか。

■日時 2015年（平成27年）8月30日（日曜日） 午前9時00分～12時00分

■行程 9:00 人権平和資料館（出発） **貸切バスで移動**



土橋(吉津町)

\*集合8時45分

- ① 人権平和資料館、福寿会館、福山城周辺など
- ② 土橋（吉津町）
- ③ 光善寺（東町）など
- ④ 福山聯隊区司令部跡（昭和町）、中央公園など
- ⑤ 萬寶山記念碑台座（花園町）
- ⑥ 福山陸軍病院発祥記念碑（花園町）
- ⑦ 陸軍歩兵第四十一聯隊福山兵営跡（緑町）



光善寺(東町)



萬寶山記念碑台座(花園町)

\*陸軍病院門柱(沖野上町) \*車中案内

⑧ 福山護国神社跡（草戸町）

\*福山軍用水道跡(古野上町)



陸軍歩兵第四十一聯隊  
福山兵営跡(緑町)

12:00 人権平和資料館（到着予定）

\*交通事情等により、行程変更の場合があります。

- 参加対象 平和学習に関心のある方（希望者）
- 定員 40人（定員を超えた場合、抽選、\*初めの方優先）
- 参加費 無料

■申し込み 「往復はがき」に、参加をされる方の名前・住所・電話番号を記入し  
〒720-0061 福山市丸之内一丁目1番1号  
福山市人権平和資料館 へ郵送してください。

\*返信用はがきの裏面には記入しないでください。

- 問合せ電話番号 084-924-6789
- 申込期限 8月15日（土） \*必着



2014 戦争遺跡巡り（土橋）